



発行 東京二十三区清掃一部事務組合 有明清掃工場
〒135-0063 東京都江東区有明二丁目3番10号
TEL:03-3529-3751 FAX:03-3529-3764
URL: <https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp>

発行日 令和8年3月23日

印刷物登録
令和7年度 第134号



清掃一組



有明清掃工場

【「有明清掃工場だより」は、工場の運営状況や様々な取組をお知らせしています。年2回発行】

有明清掃工場の操業実績

※数値は、速報値です。

期 間	ごみの受入量 (t)	ごみを燃やした量 (t)	熱エネルギーの有効利用		
			発電量(MWh)	高温水 供給量(GJ)	売熱 蒸気量(GJ)
令和7年8月～ 令和8年1月	50,000	51,064	8,437	7,551	106,786
(令和6年度同期間)	46,323	49,489	8,324	8,350	90,480

- 発電量 8,437 MWh (メガワットアワー) は、約98.7万世帯の1日分の電気量です。
- 高温水供給量 隣接の有明スポーツセンターへ熱源として無償で供給しており、温水プールや冷暖房のために利用されています。7,551 GJ (ギガジュール) は、約1万8千トンの水を0度から100度にできるほどの熱量です。
- 売熱蒸気量 お台場・有明地域の地域冷暖房の熱供給事業者へ売却している蒸気量です。

排ガス中のダイオキシン類測定結果

清掃工場では、ごみを高温で燃やすことでダイオキシン類の発生を抑制するとともに、わずかに生じたダイオキシン類もフィルターや薬品等の働きによって除去し、きれいになった排ガスを煙突から大気中へ放出しています。

また、煙突から出る排ガス中の濃度は第三者機関である計量証明事業者が定期的に測定を行っており、法律で定められた基準値を満たしていることを確認しています。

項 目	基準値	調査値	調査年月日	単位
1号炉	1	0.0000011	令和7年10月1日	ng-TEQ/m ³ N
2号炉		0.0000013	令和7年9月30日	

※ng (ナノグラム) は、10億分の1グラムの質量を表します。

※TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。

※値は、酸素濃度12%換算値です。

※m³N (ノルマル立方メートル) は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

江東区議会清掃港湾・臨海部対策特別委員会が視察に来ました!

令和7年10月、江東区議会清掃港湾・臨海部対策特別委員会の委員11名が有明清掃工場に来場されました。当日は、施設概要の説明に加え、施設の視察及び意見交換を行いました。委員の方々からは、施設運営や今後の課題等について多くの質問や意見が寄せられ、相互理解を深める貴重な機会となりました。



江東区議会清掃港湾・臨海部対策特別委員会の方々



えんとつ君

有明清掃工場名物の大階段で撮影をしました。有明清掃工場の近くにお越しの際は、是非ご覧ください。

発電機更新工事を行いました!

清掃一組は、焼却から発生する熱エネルギーを有効利用して発電しています。具体的には、焼却炉でゴミを燃やす時に出る熱を利用して、ボイラを流れる水を蒸気に変え、蒸気力で蒸気タービンの羽根を回転させることにより、発電機で電気を発生させています。

有明清掃工場では、平成6年から30年以上運用を続けてきた発電機を新しくしました。

清掃工場では、消耗した部品を交換しながら設備を大切に運用してきました。長年活躍してきた発電機は、部品調達が難しくなるほど使い込まれていましたが、これを機に設備全体をより信頼性の高いものへ新しくしました。

上の写真は古い発電機が2階の発電機室から外に運び出される様子です。20トンもある発電機をまるごと仮設の天井クレーンで持ち上げ、マシンハッチ（設備搬入出用の開口部）を通して1階へと降ろされた後、トラックで搬出されました。

その後、下の写真のように新しい発電機が設置されました。このように設備を新しくすることで、熱エネルギーの一層の有効利用を図り、循環型社会形成へ向けた環境への取組を継続していきます。



工場外観



運び出される古い発電機



設置された新しい発電機